

1. 科目名 (単位数)	地域福祉論 (4 単位)		3. 科目番号	SSMP2104 SCMP2104
2. 授業担当教員	卯尾 章			
4. 授業形態	講義、グループディスカッション・作業及び発表	5. 開講学期	春期/秋期	
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	地域福祉の基本的な考え方、主体と対象、係る組織、団体及び専門職や地域住民、地域福祉の推進方法を学ぶとともに、地域援助技術としてのコミュニティワーク、コミュニティソーシャルネットワークの実践方法を身につける。			
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の基本的な考え方（人権尊重、権利擁護、自立支援、地域生活支援、地域移行、社会的包摂等を含む）について説明できる。 ・地域福祉の主体と対象について理解し説明できる。 ・地域福祉に係る組織、団体及び専門職の役割と実際について把握することができる。 ・地域福祉におけるネットワーク（多職種・多機関との連携を含む。）の意義と方法について把握し、その実際について説明できる。 ・地域福祉の推進方法（ネットワーク、社会資源の活用・調整・開発、福祉ニーズの把握方法、地域トータルケアシステムの構築方法、サービスの評価方法を含む。）について理解し説明できる。 			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	レポート課題（それぞれの形式は授業で伝えます） <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人と特定非営利活動法人の概要説明と地域で果たす役割について考察する。 ・福祉サービスの評価を必要とする背景と福祉サービス第三者評価事業の概要を述べなさい。 			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 『新・社会福祉士養成講座 9 地域福祉の理論と方法』中央法規出版。 【参考書】 東京福祉大学編『新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規。 東京福祉大学編『教職科目要説（初等教育編）』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『教職科目要説（中等教育編）』ミネルヴァ書房。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域福祉の基本的な考え方（人権尊重、権利擁護、自立支援、地域生活支援、地域移行、社会的包摂等を含む。）について理解する。 2. 地域福祉に係る組織、団体及び専門職の役割と実際について理解する。 3. 地域福祉におけるネットワーク（多職種・多機関との連携を含む。）の意義と方法及びその実際について理解する。 4. 地域福祉の推進方法（ネットワーク、社会資源の活用・調整・開発、福祉ニーズの把握方法、地域トータルケアシステムの構築方法、サービスの評価方法を含む。）について理解する。 ○評定の方法 <ol style="list-style-type: none"> 1. 受講態度・参加姿勢等 40%（全授業の3/4以上の出席が必要）遅刻（10分程度迄）は3回で1回休みとなる。 40% 2. 試験及びレポート 60% 			
12. 受講生へのメッセージ	講義内容に関心を持ち、教科書等だけでなく、新聞、TV、インターネット等で、現実にどのような社会福祉問題が起きているのかを自ら情報収集し、その解決のためにどうすればよいかを自分なりに考えてください。わからない用語などは調べましょう。いつも積極的に問題意識をもち、授業に臨んでください。			
13. オフィスアワー	授業内（初回授業）においてお知らせします。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション 地域福祉の概念、理念、重要性について	事前学習	教科書はじめにと pp.2~8を読み、語彙を調べる。	
		事後学習	地域福祉の発展過程について整理しておく。	
第2回	地域福祉の新しい役割	事前学習	教科書 pp.9~20を読み、語彙を調べる。	
		事後学習	生活困窮者自立支援制度について整理しておく。	
第3回	福祉サービスシステムと福祉コミュニティ	事前学習	教科書 pp.21~33を読み、語彙を調べる。	
		事後学習	地域福祉の構成要素について整理しておく。	
第4回	地域福祉理論の発展	事前学習	教科書 pp.36~40を読み、語彙を調べる。	
		事後学習	地域福祉理論の展開について整理しておく。	
第5回	地域自立生活支援	事前学習	教科書 pp.41~46を読み、語彙を調べる。	
		事後学習	自立生活支援の視点について整理しておく。	
第6回	地域のとらえ方と地域における二つの組織	事前学習	教科書 pp.47~56を読み、語彙を調べる。	
		事後学習	コミュニティ型組織とアソシエーション型組織について整理しておく。	
第7回	地域福祉と福祉教育	事前学習	教科書 pp.58~67を読み、語彙を調べる。	
		事後学習	福祉教育の展開について整理しておく。	
第8回	福祉教育の目標と推進	事前学習	教科書 pp.68~76を読み、語彙を調べる。	
		事後学習	福祉教育の定義と目標について整理しておく。	
第9回	地域福祉計画	事前学習	教科書 pp.78~88を読み、語彙を調べる。	
		事後学習	地域福祉計画の内容・課題を整理しておく。	

第10回	社会福祉協議会と社会福祉法人の役割、機能、課題について	事前学習	教科書 pp.89~109 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	社会福祉協議会・社会福祉法人の役割について整理しておく。
第11回	特定非営利活動法人とボランティア、民生委員・児童委員、保護司、コミュニティビジネス等	事前学習	教科書 pp.110~132 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	特定非営利活動法人等の役割、意義、実際の活動内容について整理しておく。
第12回	コミュニティソーシャルワークの考え方	事前学習	教科書 pp.134~147 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	コミュニティソーシャルワークの連携を可能にするシステムについて整理しておく。
第13回	コミュニティソーシャルワークの方法	事前学習	教科書 pp.148~172 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	専門多職種のチームアプローチや専門職と住民との関係について整理しておく。
第14回	地域福祉と住民参加	事前学習	教科書 pp.174~194 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	住民参加の形態と役割、参加をめぐる議論等について整理しておく。
第15回	(第1~14回)授業のまとめ 教科書の復習と整理	事前学習	学習した教科書と授業内容を整理する。
		事後学習	(第1~14回)授業の復習をして理解を深める。
第16回	ソーシャルサポートネットワーク	事前学習	教科書 pp.196~200 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	フォーマルサポートとインフォーマルサポートについて整理しておく。
第17回	エコロジカルアプローチ	事前学習	教科書 pp.201~212 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	エコロジカルアプローチの考え方、ソーシャルサポートの多面性について整理しておく。
第18回	地域における社会資源	事前学習	教科書 pp.214~221 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	社会資源の内容の分類、活用方法等について整理しておく。
第19回	福祉サービス開発とまちづくり	事前学習	教科書 pp.222~238 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	新たな福祉サービスの開発、法人格の必要性、まちづくりと市民活動について整理しておく。
第20回	地域福祉におけるアウトリーチ	事前学習	教科書 pp.240~243 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	アウトリーチの意義、方法等について整理しておく。
第21回	地域における福祉ニーズ	事前学習	教科書 pp.244~252 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	質的、量的各々の福祉ニーズの把握方法等について整理しておく。
第22回	地域トータルケアシステムの構築	事前学習	教科書 pp.254~264 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	地域トータルケアシステムの必要性と考え方について整理しておく。
第23回	地域トータルケアシステムの実践	事前学習	教科書 pp.265~274 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	地域トータルケアシステムの展開方法の特徴について整理しておく。
第24回	ソーシャルケア従事者について	事前学習	教科書 pp.275~279 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	ソーシャルケア従事者の研修の方法や意義について整理しておく。
第25回	地域における福祉サービスの評価	事前学習	教科書 pp.282~288 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	福祉サービスの評価を必要とする背景、評価の考え方について整理しておく。
第26回	福祉サービス評価の方法と実際	事前学習	教科書 pp.289~298 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	福祉サービス第三者評価業務の全体像について整理しておく。
第27回	災害支援と地域福祉	事前学習	教科書 pp.300~306 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	災害支援の考え方と方法について整理しておく。
第28回	災害支援の実践	事前学習	教科書 pp.307~312 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	災害支援の実践を通し地域福祉の役割について考えていく。
第29回	日本の地域福祉に影響を与えた海外の考え方	事前学習	教科書 pp.314~329 を読み、語彙を調べる。
		事後学習	イギリス、アメリカにおける考え方や実践について整理しておく。
第30回	(第16~29回)授業のまとめ 教科書の復習と整理	事前学習	学習した教科書と授業内容を整理する。
		事後学習	(第16~29回)授業の復習をし、理解を深める。

期末試験